






## 安全上の注意

### ■絵表示について

本取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人は死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■絵表示の例

	の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
	の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
	の記号は「しなければならない行為」を示します。

### お願い

「安全上のご注意」のイラストと本機とでは若干形状等が異なる場合がありますがご了承ください。

## 警告

### 万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本機のご使用をやめてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

## 注意

### ■設置場所に注意



- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となる場合があります。

### ■クレジットカードなどをスピーカーに近づけない



本機のスピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどは、スピーカーのそばに置かないでください。データが壊れて使用できなくなることがあります。

### ■ヘッドホンの音量に注意



音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

### ■乾電池使用上の注意



乾電池の使い方を誤ると、乾電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 単4形乾電池以外は使用しない。
- 極性（+と-）に注意し、表示通りに入れる。
- 種類の異なる（たとえばアルカリ乾電池とマンガン乾電池）や新旧の乾電池を一緒に混ぜて使わない。
- 乾電池を充電、加熱、分解したり、火や水の中に投入しない。ショートさせない。
- 乾電池に表示されている〔使用推奨期限〕を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかないこと。
- 長期間（1カ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出しておく。

もし、液もれが起こったときは、液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

## 警告

### ● 煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）



煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

### ● 本機の内部に水などが入った

### ● 本機の内部に異物などが入った

### ● 落としたり、キャビネットを破損した

### ■ 分解しない



本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。

### ■ 本機の上に水などの



### 入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。

### ■ 異物を入れない



金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。（特に小さなお子さまにご注意ください。）火災、感電の原因となります。

### ■ 本体を毛布などで



### おった状態で使用しない

変形したり、火災の原因となることがあります。

### ■ 雷が鳴り出したら



● アンテナには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

● 屋外で使用中の場合は、ロッドアンテナをたたくで使用を中止し、安全な場所に避難してください。

### ■ 運転中は使用しない



自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンをしたり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

### ■ 本機の上に重いものを置かない



バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

### ■ 不安定な場所に置かない



不安定な場所、棚などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

### 次の点には充分ご注意ください

- 本機は防水・防滴仕様になっていません。ご使用や保管時には雨や水等が掛からないようご注意ください。又、雨や水等が掛かったり、濡れたりした場合は速やかに乾いたタオル等で拭き取ってください。
- 水の中につけないでください。
- 雨水など大量に水がかかるところでは使用しないでください。
- 湿気の多い風呂場などでは使用しないでください。
- 石鹸や洗剤のついた手でさわらないようにしてください。
- 万一本体内部に水が入った場合は、ご使用を中止し、修理をご依頼ください。
- お買い上げいただいた商品は出荷時にはフル充電されておりません。お使いになる前に充電してください。

■本機には下記の付属品があります、お確かめください。

- ① 携帯電話機接続コード
- ② 携帯電話機接続プラグ × 3種
  - ① docomo mova.SoftBank(Vodafone) Tu-Ka
  - ② au
  - ③ docomo FOMA.SoftBank 3G(Vodafone)
- ③ ストラップ

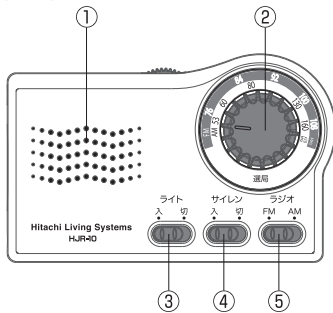


(※乾電池は別売りです)

## お使いになる前に

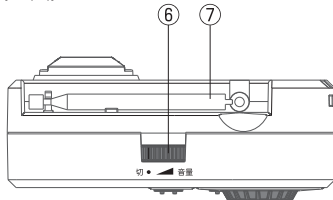
### 本体各部の名称

〈前面〉



- ①スピーカー
- ②選局つまみ
- ③LED ライトスイッチ
- ④サイレンスイッチ
- ⑤FM/AM 切換スイッチ

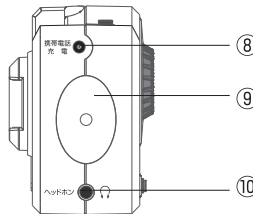
〈上面〉



- ⑥電源スイッチ / 音量つまみ
- ⑦FM ロッドアンテナ

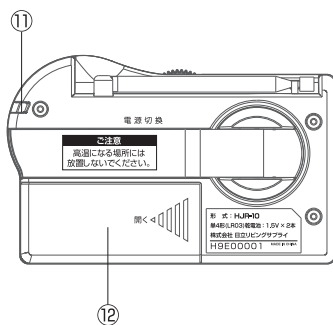
- 5 -

〈側面〉



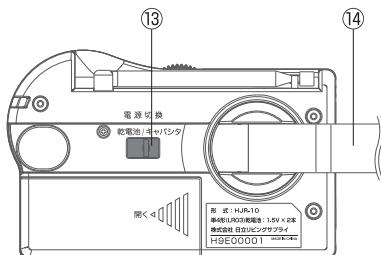
- ⑧携帯電話充電ジャック
- ⑨LED ライト
- ⑩ヘッドホンジャック

〈背面〉



- ⑪ストラップ通し穴
- ⑫乾電池ふた

※手巻きハンドル開



- ⑬電源切換スイッチ
- ⑭手巻き充電ハンドル

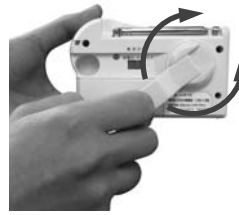
- 6 -

## ① 電源の準備

お買い上げいただいた商品は出荷時にはフル充電されておりません。お使いになる前に充電してください。

### (1) 手巻きで充電して使う

電源切換えスイッチ⑬をキャパシタ側にする。



- ① 各スイッチを「切」にしてください。
- ② 充電用のハンドルを引き起こします。
- ③ ハンドルをまわして充電します。
  - ・ハンドルは左右どちらでもまわせます。
  - ・1分間に 150 回～ 180 回(※) ハンドルを回すとフル充電になります。又、回していると極端に軽くなる時があります

左右回転どちらでも充電できます。

※手巻きの回転が遅いと所定の充電(蓄電)量が得られないことがあります。手巻き回転は、1 分間(150 回～ 180 回)を大きく超えて速く回さないでください。キャパシタの故障の原因になります。

### ご注意

- ・充電は 0～40℃ の温度範囲で行ってください。この温度範囲(0～40℃) 以外ではキャパシタの寿命や性能を低下させることがあります。
- ・本体を直射日光の強い所や、炎天下の車内やストーブの近くなど高温の場所で使用・放置しないでください。キャパシタの寿命や性能を低下させることがあります。

- 7 -

### (2) 乾電池(別売)を利用する

別売の単4形乾電池2個をつかいます。

電源切換えスイッチ⑬を乾電池側にする。



- ① 乾電池ふたを横へ引いてあけます。



- ② 同じ種類の乾電池を＋と－の向きを間違えないように正しく入れます。乾電池が消耗していると、音が小さくなったり、はずんだりします。そのときには2本とも新しい乾電池に交換してください。



- ③ 乾電池ふたをカチッというまでしっかりと閉めます。



### ご注意

- ・乾電池の極性(+-)は間違いの無いように入れてください。極性(+-)を間違えると乾電池の液漏れなど思わぬ不具合が発生することがあります。正しい方向に挿入しないと使用できません。
- ・長期間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り外してください。
- ・初期電圧の高い(約 1.7V)乾電池は誤作動する恐れがあるため、使用しないでください。

- 8 -

## ② 電源 ( キャパシタ・乾電池 ) 持続時間の目安

### ■キャパシタの場合 ( 手巻き充電 )

1 分間に 150 回～ 180 回ハンドルを回すとフル充電になります。

携帯電話	約 2 分	連続通話時間
	約 60 分	携帯電話 連続待ち受け時間
ラジオ	約 15 分	受信時間は受信音量によって異なります。
ライト	約 8 分	点灯時間
サイレン	約 3 分	—

※携帯電話に関する数値は目安です。電話の種類や付属電池の残量等で異なります。

※1分間(150回～180回)ハンドルを回した場合。

※1分間(150回～180回)以上ハンドルを回しても使用時間は変わりません。

### ■乾電池 ( 別売 ) の場合

携帯電話	約 20 分	連続通話時間
	約 24 時間	携帯電話 連続待ち受け時間
ラジオ	約 40 時間	受信時間は受信音量によって異なります。
ライト	約 30 時間	点灯時間
サイレン	約 17 時間	—

※乾電池は日立マクセル製のアルカリ乾電池 ( 型式 : LRO3 ) での使用時。(2本)

電池メーカー等で持続時間は異なります。

## ③ ラジオを聞くには

電源スイッチ / 音量つまみ



電源スイッチ

### ■ラジオを聞く場合

- ① 「電源切換スイッチ」を「キャパシタ」または「乾電池」に合わせて使用する電源を選びます。
- ② 「電源スイッチ / 音量つまみ」を右に回してスイッチを入れます。(電源が入るとカチッと音がします)
- ③ FM/AM 切換スイッチでお好みの受信バンドを選びます。

— 9 —

選局つまみ



- ④ 「選局つまみ」をまわして聞きたい放送局を選びます。
- ⑤ 「電源スイッチ / 音量つまみ」をまわして音量を調節します。

### ■ラジオの使用をやめる場合

電源を切る場合は「電源スイッチ / 音量つまみ」を左にまわして電源を切ります。(電源が切れるとカチッと音がします。)

### ■受信状態が悪い場合

#### AM 放送

アンテナを本体内に内蔵しています。受信状態が良くなる方へ本体の向きを変えるか、場所を移動して下さい。

#### FM 放送

FM ロッドアンテナをいっばいに伸ばして、角度・方向を調節して下さい。アンテナをまわすときには根元の部分を持って行ってください。無理にまわしたり力をかけると破損することがあります。

#### ヘッドホンで聞く ( スピーカーからは音が出なくなります )

ヘッドホンをお使いになるときは、市販の直径 3.5mmΦ 端子のヘッドホンをご使用下さい。ヘッドホンはステレオタイプも使用できますが、音声はモノラルになります。

### ご注意

- ・本機はステレオ対応しておりません。
- ・携帯電話充電中はラジオに雑音が入りますのでお聞きにはなりません。
- ・テレビの近くで AM を受信したり、蛍光灯の近くで使用したりすると、ラジオに雑音が入ることがあります。また室内アンテナや同軸ケーブルを使用していないフィーダーアンテナを使用しているテレビの近くで本機を動作させると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは、本機を離して使用してください。
- ・電波の弱い場所 ( 放送局から遠く離れている所、山間部、ビルの谷間、鉄筋ビル等で窓から離れた場所等 ) では受信できなったり、聞き取り難い場合があります。

#### ④ サイレンをつかうには

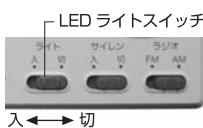


- ① サイレンスイッチを「入」にすると、サイレンが鳴ります。
- ② サイレンスイッチを「切」にすると、サイレンは止まります。

#### ご注意

- ・ラジオを使用中にサイレンを使用した場合、サイレンが優先され、ラジオの音声は止まります。
- ・耳のそばでサイレンを鳴らさないください。
- ・サイレンの音量は調整できません。

#### ⑤ LED ライトをつかうには



- ① LED ライトスイッチを「入」にすると LED ライトが点灯します。(LED ライトの色は黄色です。)
- ② LED ライトスイッチを「切」にすると LED ライトが消灯します。

#### ご注意

- ・点灯中、ライトを直視しないでください。また、他人に直接向けしないでください。
- ・ライトの明るさは調節できません。

#### ⑥ 緊急時に携帯電話へ充電するには

##### ■乾電池を利用して携帯電話へ自動充電する。

- 乾電池で携帯電話をフル充電することはできません。
- 乾電池を利用した場合乾電池の残量が少なくなりますので新しい乾電池と交換してください。

- ① 携帯電話の電源を切ります。
- ② 本体 (HJR-10) のラジオ、LED ライト、サイレンを「切」にします。
- ③ 「電源切換スイッチ」を「乾電池」側に入れます。

- ④ ご使用の携帯電話機の機種に合った携帯電話機接続プラグを選び、付属の携帯電話機接続コードと接続します。接続端子は表・裏の形状が異なります。正しい方向で確実に差し込んでください。
- ⑤ 携帯電話機接続コードの一方を本機の⑧の携帯電話充電ジャックに差し込み、携帯電話接続プラグをご使用の携帯電話機の外部電源接続端子に差し込みます。
- ⑥ 1 分間 (150 回 ~ 180 回) の手巻き充電で連続通話約 2 分、連続待ち受け時間は約 1 時間ご使用になります。

#### 携帯電話適合機種

- ① docomo mova. SoftBank(Vodafone). Tu-Ka
- ② au
- ③ docomo FOMA. SoftBank 3G(Vodafone)

※上記の機種でも新製品など適合しない場合があります。

※海外製の携帯電話 (ノキアなど) には適合できない場合があります。

※PHS には適合していません。

#### ご注意

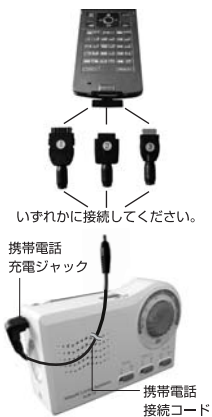
- ・ご使用の携帯電話機に登録されてある各種メモリーは、必ず控えを取ってから本機での充電を行ってください。万一本機での充電に際しメモリーが破損、消失しても、当社では一切の責任を負いかねますので予めご承知おきください。
- ・本機の携帯電話充電ジャック、携帯電話機接続プラグおよび、ご使用の携帯電話機の外部電源接続端子などの差し込み部分にホコリなどが付着していると、ショートなどの思わぬ事故の原因になることがありますので取り除いてから接続してください。
- ・完全に放電きった携帯電話への充電はできません。
- ・充電開始後に、ご使用の携帯電話に各種メッセージが出る場合は、その内容に従ってください。

- ④ ご使用の携帯電話機の機種に合った携帯電話機接続プラグを選び、付属の携帯電話機接続コードと接続します。

接続端子は表・裏の形状が異なります。正しい方向で確実に差し込んでください。

- ⑤ 携帯電話機接続コードの一方を本機の⑧の携帯電話充電ジャックに差し込み、携帯電話接続プラグをご使用の携帯電話機の外部電源接続端子に差し込みます。

- ⑥ 携帯電話機への自動充電が開始します。(このとき、携帯電話機の充電表示ランプを確認してください。)



#### ご使用時間の目安

乾電池は日立マクセル製のアルカリ乾電池 (型式:LR03) での使用時。(2本) 電池メーカー等で持続時間は異なります。

	乾電池で充電の場合
通話時間	約 20 分
待ち受け時間	約 24 時間

本機および、お使いの携帯電話機の充電の状態により、ご使用時間は異なります。

携帯電話の種類によっては、充電が短時間で完了してしまう場合などがあり、ご使用時間は異なります。

#### ご注意

携帯電話側の充電表示が点灯していても 60 分間を越えている場合、殆ど充電されないことがありますので、新しい乾電池でも 60 分間を目処に充電を止めてください。



#### ■手巻き充電で携帯電話機へ充電する。

- ① 携帯電話の電源を切ります。
- ② 本体 (HJR-10) のラジオ、LED ライト、サイレンを「切」にします。
- ③ 「電源切換スイッチ」を「キャパシタ」側に入れます。

#### 故障かな?と思ったら

症状	原因	処理	参照ページ
<b>■共通</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオの音が出ない。</li> <li>・ラジオの音が出たり、出なかったりする。</li> <li>・LED ライトが点灯しない。</li> <li>・LED ライトがついたり、つかなかったりする。</li> <li>・サイレンが鳴らない。</li> <li>・サイレン音が小さい。</li> <li>・サイレン音のリズムが不安定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャパシタに充電されていない、又は充電量が不足している。</li> <li>・乾電池が正しく入っていない。</li> <li>・乾電池が消耗している。</li> <li>・「充電用 / キャパシタ切り換えスイッチ」が正しく切り換えられていない。</li> <li>・音量つまみが最小の位置になっている。</li> <li>・ヘッドホンが差し込まれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充電してください。</li> <li>・2本共新しい乾電池を正しく挿入してください。</li> <li>・正しく切り換えてください。</li> <li>・音量つまみを調整してください。</li> <li>・ヘッドホンをはずしてください。</li> </ul>	7 8 7・8 9・10 10
<b>■ラジオ部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑音が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本機を雑音源から離してください。</li> <li>・アンテナを調整してください。</li> </ul>	10
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘッドホンから音が出ない。</li> <li>・ヘッドホンからの音に雑音が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘッドホンジャックに確実に挿入されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確実に挿入してください。</li> </ul>	10
<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声が突然出なくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイレンが作動している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイレンを停止させてください。</li> </ul>	11

症状	原因	処理	参照ページ
■携帯電話への充電 ・充電できない。	・接続方法が間違っている。	・正確に接続してください。	11 13
	・携帯電話の保護回路が作動している。	・携帯電話の機種によっては充電できない場合があります。	—

## 主な仕様

ラジオ部	受信周波数	AM	530～1629KHz
		FM	76～108MHz
	スピーカー	3.5cm×1	
	定格音声出力	40mW(JEITA)	
	出力端子	ヘッドホン Φ3.5mm ミニジャック (モノラル)	
アンテナ	AM / FM	内蔵フェライトバー方式 / 外付ロッドアンテナ方式	
電源	内部キャパシタ	2.7V, 10F	
	乾電池	単4形 1.5V×2本 (別売)	
ライト	LED ランプ Φ5×1灯 (黄色)		
サイレン	75dB(前方 1m)		
サイズ	10.4(幅)×6.6(高さ)×4.6(奥行き)cm		
質量 (乾電池含まず)	約 180g		

— 15 —

## 保証とアフターサービス

### 保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

※保証期間はお買い上げ日から1年です。

### 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または18ページの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

### 修理を依頼される時は (持込修理)

14～15ページにしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

— 16 —

## ご連絡していただきたい内容

品名	手巻き充電ラジオ
形名	HJR-10
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	

## 修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
-----	---

+

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
-----	---

+

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
-----	--

ご購入店名、ご購入年月日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	
ご購入年月日	

— 17 —

## ご相談窓口 (家庭電気製品の表示に関する公正競争規約により表示)

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ  
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

### 修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68 FAX 0120-3121-87  
(受付時間) 9:00～19:00 (365日)  
携帯電話、PHSからもご利用できます。

### 商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-8802-28 FAX 03-3260-9739  
(受付時間) 9:00～17:30  
携帯電話、PHSからもご利用できます。土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

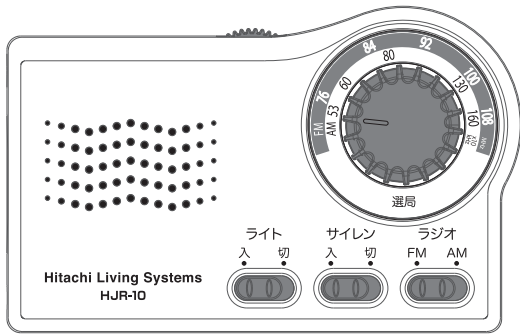
— 18 —

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

手巻き充電ラジオ

HJR-10形



このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに保証書とともに大切に保管してください。

手巻き充電ラジオ保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

形名	HJR-10形		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	本体：1年
※お客様	ご住所	〒 -		
	ご芳名	様		
※販売店	住所	〒 -		
	店名	TEL		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送時による故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - (ホ) 一般家庭以外（例えば業務用等への長時間使用等）に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (チ) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
  - (リ) 消耗部品が自然消耗、磨耗、劣化した場合の交換。
- 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書のお客様ご相談窓口をご覧のうえ、ご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 修理に伴う商品の移送に要する送料等は、お客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理によって使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- この手巻き充電ラジオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川1町 6-29(アクロポリス東京)  
TEL.03(3260)9611 FAX.03(3260)9739